

令和7年度 研修会のご報告

内容：わくわく新聞工作 ～ゼロから立体を作る～

講師：加藤 繭里 先生

(カリタス学園図工専科教師・准臨床美術士・アートセラピー講師)



令和7年度の研修会を令和7年6月21日(土)の総会の後に竹早園舎にて実施いたしました。今回の研修会は、小学校図工教員や中学校・高等学校美術講師のご経験をもち、現在はカリタス学園で図工専科教師や造形教育助言指導をされている、加藤 繭里先生をお招きし、「わくわく新聞工作 ～ゼロから立体を作る～」と題したワークショップとご講演を行いました。



「ゼロから立体を作る体験は、子どもにとって空間認知力を高めることにつながります。新聞紙を丸めて塊にして、形の表・裏・側面を意識して空間に存在する形を作ります。」



「新聞紙を大きく広げたり、ビリビリと破いたりする動きは粗大運動。子どもはこの動きから始めるといいですよ。」どんな塊になっていくのかなぁ…と各々期待しながら製作スタート。



新聞紙で作った土台に、ちぎった和紙を糊で貼り付けていきます。「数枚の和紙に一度に糊を塗ると効率よく、和紙もしっとりして貼りやすくなりますよ」と加藤先生からのアドバイス。



クレパスで模様を描き、絵の具で「はじき絵」にして、先に色付けた和紙を貼っていく方法も教えていただきました。

みんなおしゃべりしながらも真剣な手つきです。